

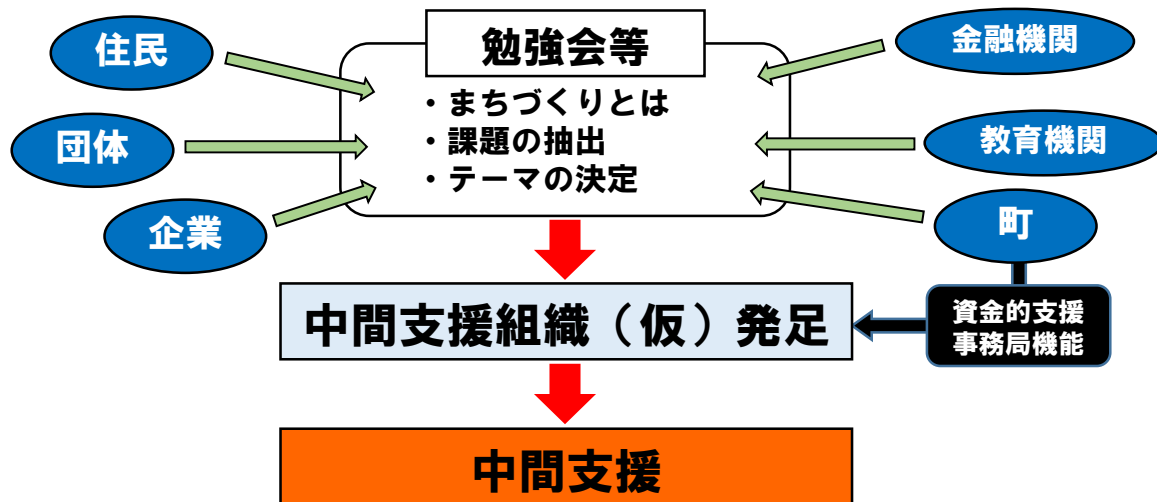
# 中間支援組織について

資料①

## ○ 軽井沢22世紀風土フォーラムの成果と課題

軽井沢22世紀風土フォーラムでは、シンポジウムの開催、未来宣言、セミナーの開催、芸術祭の開催等住民主体のまちづくりを体現してきた。しかし、多くの住民の方々に関わってもらうことができなかつたため、今後は更に多くの住民の方々に関わり、まちづくりを推進していけるよう、軽井沢22世紀風土フォーラムに代わる新たな組織を創っていききたい。  
⇒どのような組織にするべきか、まちづくりとは何か等、立ち上げの段階から住民と共に考えたうえで、新たな組織を創っていききたい。

- 外部から講師を招聘し、勉強会、ワークショップ、意見交換会を開催。軽井沢の課題や軽井沢におけるまちづくりについて考える
- 勉強会等を経て、まちづくりのテーマや組織の創り方等を決定
- 決定したテーマを基に組織を発足

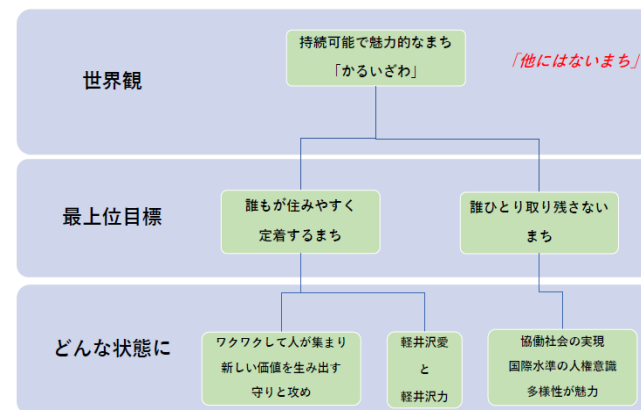


- 約一年で土台を形成
- メンバーは固定ではなく、実情に応じて増やすことも
- 組織発足後、運営方針等を検討

## ○ 期待される効果

- 軽井沢愛を育み、軽井沢力を磨く
- 軽井沢の魅力である「多様性」が高まる
- 誰もが住みやすく定着するまちへ
- 「ワクワク」して人が集まり、「新しい価値」を生み出す

**「ワクワク軽井沢」の具現化へ!**



## ○ スケジュール (案)

| 項目      | スケジュール      |
|---------|-------------|
| 勉強会等の開催 | 令和6年4月～10月  |
| 組織発足    | 令和6年11月～12月 |
| 活動開始    | 令和7年1月      |